

自由業大学生のための資格業ガイダンス 名城大学報告

日 時：令和7年11月26日（水）12時30分～15時00分

場 所：名城大学 天白キャンパス 共通講義棟北1階学生ホール

11月26日水曜日、前日の悪天候とは打って変わり、青空の下、名城大学天白キャンパス共通講義棟北1階学生ホールにおいて、名古屋自由業団体連絡協議会主催の資格業ガイダンスが名城大学の学生に向けて開催され、参加しました。

土地家屋調査士のほか、弁護士、公認会計士、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、弁理士、不動産鑑定士の担当者がそれぞれのブースに分かれ、業務紹介を行いながら、訪れた学生からの質問や相談に応じる形式で実施されました。前回の名古屋大学に続く開催ということもあり、担当者の中には要領を得てスムーズに相談を受けている方も多く見られましたが、私は初参加ということもあり、少し緊張しながらの対応となりました。



午後1時からおよそ2時間の開催でしたが、土地家屋調査士のブースには10名の学生が訪れました。最初から土地家屋調査士について知ろうと訪れる学生は多くなく、他の土業の空き時間に立ち寄ってくれた学生がほとんどでした。そもそも土地家屋調査士という職業を知っている学生は少なく、全く知らない学生から、多少なりとも聞いたことがある、興味があるという学生までさまざまでした。

そうした学生に対し、土地家屋調査士の魅力を紹介しつつ、興味を持ってもらえるよう、学生からの質問に答えながら話をし、ガイダンスを終えました。会話していく中で、ほとんど土地家屋調査士を知らなかった学生が、興味を持ってくれたことが大変うれしかったです。



やりがいや収入面などを考えながら将来を模索している学生が、このガイダンスを通じて少しでも土地家屋調査士に興味を持ち、今後この職業を意識したり、あるいは目指すきっかけになったりすれば、今回のガイダンスは大変意義のあるものだったと思います。

（広報委員 安田真由美）